

医学系研究等実施許可申請書

富山県立中央病院  
院長 白田 和生 殿

責任者名 荒木 達大  
所属 外科  
職名 医員



下記について、必要書類を添えて申請します。

※受付番号 64-63

1 課題名 当院における腹腔鏡下胆嚢全摘術の治療成績
2 研究の目的 Calo三角部周囲の炎症が高度な症例では、胆嚢全摘術も一つの選択肢として有用性が報告されており、当院における腹腔鏡手術の実際と治療成績を報告する。
3 研究概要（実施内容・実施体制等） 当院の急性胆嚢炎に対する緊急での腹腔鏡下全摘術の治療成績を研究する。診療録などの診療情報を収集、集計して行う観察研究であり、研究目的の侵襲を伴わず、介入も行わない。  外科：荒木 達大、寺田 南欧、小川 隼一、上野 雄平、堀尾 浩晃、北野 悠人、倉田 徹、祐川 健太、廣瀬 淳史、柄田 智也、羽田 匡宏、天谷 公司、吉川 朱実、加治 正英、前田 基一
4 研究計画（公開システム名、具体的な人数、期間、最終目標等） 公開システム：（ ） 2018年9月から2022年9月までの期間において、当院で急性胆嚢炎に対し緊急での腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した124例を対象に、診療情報を収集、集計して、後方視的に検討する。  （紙面不足なら別紙で）
5 被験者の承諾方法 オプトアウトを用いる。

(必要添付書類)

1. 実施計画書あるいは抄録の写し
2. ICR臨床研究入門臨床研究の基礎知識講座の修了証（提出済みの場合は不要）

私は、上記研究において、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守いたします。

署名 荒木 達大

2022年 12月 7日

医学系研究等審査諮問書

富山県立中央病院倫理委員会  
委員長 加治 正英 殿

富山県立中央病院  
院長 白田 和生



上記について、審査を行うよう諮問する。